令和 2 年

寒川町教育委員会会議録

4 月 定 例 会

日 時：令和2年4月20日（月）
午後1時30分 ～ 午後2時06分

場 所：東分庁舎2階第3会議室

出席者

<教育委員会委員>

1 番	大 澤 文 雄
2 番	大 川 勝 徳
3 番	杉 崎 多 恵 子
4 番	小 川 雅 子
5 番	大 関 博 之

<事務局職員>

教育次長	畑 村 正 樹
教育総務課長	芹 澤 るみ子
学校教育課長	小 島 康 義
教育施設・給食課長	水 越 豊
町民センター館長	別 府 拓 自
総合図書館長	嶋 田 章
書記	中 嶋 裕 子

寒川町教育委員会定例会（5月）議事日程

1. 開 会
2. 前回会議録の承認
3. 会議録署名委員の指名
杉崎委員 小川委員
4. 教育長報告
5. 社会教育施設報告
 - ①公民館報告（資料 1）
 - ②総合図書館報告（資料 2）
6. 委員報告
7. 議 事
議案第8号 令和2年度寒川町一般会計補正予算（5月）について
8. 協 議
 - ①令和2年度教育委員会委員の活動について（資料 3）
9. その他
 - ①（仮称）寒川町学校給食センター整備の進捗について（報告）（資料 4）
10. 閉 会

1. 開 会

(大澤教育長)

皆さん、こんにちは。ただいまの出席者は5名です。定足数に達しておりますので、これより寒川町教育委員会4月定例会を開会いたします。

2. 前回会議録の承認

(大澤教育長)

前回定例会の会議録は、先ほど署名委員の署名がありましたので、承認されました。

3. 会議録署名委員の指名

(大澤教育長)

また、本日の会議録署名委員は、杉崎委員と小川委員にお願いします。

<はいの声>

4. 教育長報告

(大澤教育長)

それでは、次に、私から新型コロナウイルス感染症関連のことで報告をします。

2月27日木曜日に国から出された全校一斉臨時休業要請以降、寒川町でも3月3日から臨時休業が続いております。その間には、3月25日水曜日に修了式が行われました。子どもたちにとって、久々の登校ということもあり、登校できる喜びや友達に会えた喜びがあったようです。

また、4月6日月曜日には始業式が行われました。僅か2日間ではありましたが、新しいクラス、新しい学級担任との出会いの中で、進級したことを実感していたようです。

4月6日月曜日の入学式は、小・中学校とも時間、規模を縮小しながら実施しました。換気や消毒に努め、密にならないように工夫した各学校の取り組みがありました。小学校や中学校への新たな入学という希望に満ちた児童・生徒の表情が見られました。

4月7日の国の緊急事態宣言、4月8日の県の臨時休業延長要請を受け、現在は5月6日まで臨時休業となっております。その間に予定しておりました4月22日水曜日には、緊急事態宣言が全国に拡大される状況になっていることから中止いたしました。

今後については、5月7日の学校再開日としておりますが、感染収束の気

配が見えていませんので、国や県の動向を見ながら慎重に判断していきたいと思えます。

臨時休業期間中における学習課題について、小・中学校では、これまでに登校日となった3月2日、25日、4月6日に、学年や学級担任から児童・生徒に出しています。特に、4月6日、7日の2日間には、新年度の教科書を配布し、予習として教科書を読んで学習するよう促しています。

また、臨時休業に入ってから概ね1週間ごとに、各学校とも担任から児童・生徒の家庭に電話入れを行っています。児童・生徒の健康状況を確認するとともに、日々の過ごし方や家庭学習の取り組み状況などを聞き取っています。

臨時休業期間中の子どもたちの居場所として、寒川町の児童クラブでは、通常よりも開所時間を長くして、平日の朝9時から夕方5時まで引き続き子どもたちを受け入れてくれています。また、学校と連携を取りながら、グラウンドや図書室、体育館も利用していると聞いています。

緊急事態宣言実施により、外出自粛要請、出勤者7割減を求められるようになってきたことを受け、4月13日月曜日から教職員も在宅勤務を適宜取るようにしています。また、現在のところ、児童・生徒に関する感染報告は聞いておりません。

次に、公民館・図書館等の対応についてです。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、町民センター・公民館及び文化財学習センターでは3月3日から、図書館では3月5日から、それぞれ臨時休館等の対応を取っておりますが、緊急事態宣言に対応して、これを5月6日まで延長いたしました。

分室を含む町民センターと各公民館では、4月に実施予定であった事業は全て中止し、5月の事業についても、全て中止または延期といたしました。その後、総合図書館も同様に、4月に実施予定であった事業等は全て中止し、5月の事業についても、全て中止または延期といたしました。

なお、これまでは資料の返却、予約資料の受渡しを1階カウンターで行っていましたが、1日当たり50人から60人の来館者があり、政府の強力な外出自粛要請を受け、4月18日土曜日から全ての業務を休止し、全面休館といたしました。また、臨時休館中の4月に蔵書点検を実施する予定でしたが、これも中止することにいたしました。

いずれの館も、臨時休館期間中は、事務室に職員が常駐し、電話等での問合せ、利用相談などの対応を引き続き行っております。この後、各館の館長から詳しく報告があると思えます。

以上で私の報告を終わります。何か質問ございましたらよろしくお願ひします。

よろしいですか。

それでは、特に質問等ないようですので、これで私の報告を終わります。

5. 社会教育施設報告

(大澤教育長)

次に、社会教育施設の公民館、総合図書館からの報告をお願いします。
まずは公民館からお願いします。
別府町民センター館長。

(町民センター館長)

それでは、公民館の報告をいたします。
ただいま大澤教育長からもご報告がありましたとおり、3月3日から5月6日の連休明けまでが臨時休館となっております。
次に、通常は前月の実績から報告をしておりますが、3月については、3日から臨時休館になっておりますので、町民センターでは新規事業2つを含む7つの事業を全て中止しております。
北部公民館についても、生涯学習推進事業の館外学習が1つありましたが、通年事業を含めて全て中止しております。
南部公民館は、通年事業のみ開催を予定しておりましたが、3月の事業は、資料のとおり全て実施できませんでした。
続いて、5月の予定です。
5月6日までが臨時休館になっておりますが、町の方針により講座に関しては5月末まで、それから、不特定多数の方を集めるイベント関係に関しては、8月末まで全て新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の影響で見送りになりましたので、5月の予定は全て中止もしくは延期になっております。
行事名の後ろに中止のものは中止、延期のものは延期、さらに、延期の時期が分かるものに関しましては、延期の時期を記載して四角で囲んで表示をしております。
「サークル入会体験フェスタ」に関しては、例年、年に2回実施をしております。令和2年度についても、4月に予定しておりましたが、これを5月に延期して、さらに、この開催も難しくなり、今年度の「サークル入会体験フェスタ」の1回目は、もう開催が難しくなりましたので、秋の1回のみの実施になると思います。
続きまして、北部公民館、南部公民館におきましても、全ての事業が、中止、延期になっております。
それから、「おはなし広場」についても、やはり不特定多数の方が予約なしで集まっていたり行事となりますので、通年事業ですけれども、こちらも8月まで見送ることにいたしました。
5月予定の事業に関しましては、全て中止になっております。資料をご覧ください。
次に、「令和2年度町民センター事業計画一覧表」をご覧ください。年間の予定です。例年どおり、表の左から4つ目、「新規・継続」という欄がありま

すが、新規については星印をつけております。町民センターでは5つ、北部公民館では4つ、南部公民館では9つの星印があり、新規事業を予定しております。しかし、備考欄にも記載させていただきましたが、既に新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の影響で中止、延期を余儀なくされている事業があります。それに関しましては、備考欄に中止、延期の注記を記載しております。今年度は、このような計画を立てておりますけれども、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の影響でかなりの事業が開催できない見通しになっております。

(大澤教育長)

ありがとうございました。

ただいまの報告で何か質問はございませんか。

よろしいですか。

それでは、続いて、嶋田総合図書館長から報告をお願いします。

(総合図書館長)

それでは、図書館から報告をさせていただきます。

資料2をご覧ください。まず、1ページ目は利用状況です。図書館の分室が3月3日から、総合館が3月5日から休館になりましたので、最初の3日間しか利用者があまりいない状況で、それ以降の利用者数は、先ほど大澤教育長よりご説明がありましたように、1階のカウンターで予約図書の出し、あるいは返却を受け付けていたため、1日平均50から60の方がいらっしゃいました。今月は3日開館して、約4,000名の方が図書館にいられておりました。年度の来館者数としましては、2019年度は約31万2,000人です。残念ながら前年度を上回ることができませんでした。

それでは、次のページをご覧ください。事業の実績となります。展示については、3月3日あるいは4日で全て中止になりました。それから、おはなし会につきましては、3月中は全て中止になっております。

裏面をご覧ください。3月の休館中に行っていた業務を記載しております。この時は、まだ返却や予約資料の受取りをやっておりました。それ以外には、4月1日からまた再開できるものと想定しておりましたので、図書館の中をなるべく整理するため、カーテンの洗濯、本の汚れ落としなどを行っておりました。

また、図書館の俳句ポストにつきましても、3日間しかありませんでしたが、その後、投句ができるようにポストを置いておりましたので、3月につきましては、応募が12句ありました。

図書の返却の督促につきましても、開館していない状況で督促もできませんので、臨時休館により本の督促は全て中止といたしました。

4月以降の予定につきましても、やはり、展示、おはなし会等、全て中止になりました。

その他に、実は資料を作成した時点が早かったので、資料には臨時休館は4月30日までと記載しておりますが、その後、臨時休館を5月6日まで延長しております。また、1階カウンターでの受付も4月18日から全て完全休館としております。

蔵書点検につきましては、3段階に分けて行っておりましたが、①、②の分室及び閉架書庫の蔵書点検は終了いたしました。ただ、18日からの総合図書館の蔵書点検につきましては、延期しております。この辺につきましては、図書館に来られる利用者がいらっしゃいますので、その開室の抑制、あるいはまた出勤する職員の抑制ということから、4月18日から完全休館とさせていただきます。

また、資料の最後に今年度の事業計画を添付しておりますが、現状につきましては、8月31日まで不特定多数を対象にしたものは中止、あるいは事前申込みの講座につきましても、5月31日まで中止という指示がありますので、イベントスケジュールの見直しは必須であると思っております。資料の赤字については、新規事業を計画しておりましたが、今年度はこのような形で取捨選択を行って、数を減らさないとなかなかやりきれない状況です。

(大澤教育長)

ありがとうございました。

ただいまの報告で何か質問ございませんか。よろしいですか。

杉崎委員。

(杉崎委員)

指定管理になってからホームページも見やすくて、企画展示など様々な取り組みもよく工夫されていると思います。計画の県内外に寒川町の魅力をアピールするという事業が検討中とありますけれども、とても良い事業だと思いますので、ノウハウを生かして実施していただけるようお願いいたします。

(大澤教育長)

他にはいかがですか。よろしいですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

それでは、他に発言はないようですので、これで社会教育施設報告を終わります。

両館長はここで御退席ください。ありがとうございました。

<両館長退室>

6. 委員報告

(大澤教育長)

それでは、次に、委員報告です。教育委員会を代表して出席している各委員から会議等の報告は何かありますか。

大関委員。

(大関委員)

4月13日に、「令和2年度神奈川県市町村教育委員会連合会第1回役員会」がありました。ただ、今回の新型コロナウイルスの影響で中止となり、書面会議になりました。内容につきましては、令和元年度の事業報告、また、役員改選について、令和2年度の事業計画及び収支予算についての内容でしたけれども、何も問題なく適当と認め、提出をさせていただきました。

(大澤教育長)

ありがとうございました。

他に質問はないですか。他にはいかがでしょうか。

小川委員。

(小川委員)

3月12日に開催予定でした「令和元年度第3回寒川町総合計画審議会」が、やはり新型コロナウイルスの感染拡大防止ということから、書面会議に変更されました。よって、寒川町総合計画2040基本構想等については意見書を提出するだけになりました。

(大澤教育長)

質問はよろしいですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

他にはいかがでしょうか。よろしいですか。

それでは、特にないようですので、委員報告を終わります。

7. 議 事

議案第8号「令和2年度寒川町一般会計補正予算（5月）について」

(大澤教育長)

それでは、これより議事に入ります。

本日は1件の議案が提出されております。

「議案第8号 令和2年度寒川町一般会計補正予算（5月）について」を審議いたします。

事務局から提案説明をお願いします。

芹澤教育総務課長。

(教育総務課長)

それでは、議案第8号 令和2年度寒川町一般会計補正予算（5月）について、資料をご覧ください。こちらの資料の読上げをもって提案とさせていただきます。

議案第8号、令和2年度寒川町一般会計補正予算（5月）について。

令和2年度寒川町一般会計補正予算（5月）のうち、教育に関する部分について、別紙のとおり意見を申し出る。

令和2年4月20日提出。

寒川町教育委員会教育長、大澤文雄。

提案理由。教育関係費の予算について、議会の議決を得るべき案件が生じたので、寒川町教育委員会教育長事務委任等に関する規則第2条第1項第9号の規定に基づき提案する。

続きまして、次のページをご覧ください。こちらは、町長への申出文となっております。

本文中の「別紙のとおり」につきましては、次のページになります。この度の教育委員会に係る補正予算の内容となっております。こちらで説明をさせていただきます。

この度の補正予算は、文部科学省において、地方公共団体等が行う文教施設におけるPPP、PFI事業の具体的な検討を支援するために行った先導的開発事業の公募に本町が応募したところ、これが採択され、文部科学省から事業を受託することとなったため行うものです。

歳入で441万8,000円、歳出でも合計441万8,000円をそれぞれ増とするものです。

まず歳入ですが、15款、国庫支出金、3項、委託金、5目、教育費委託金441万8,000円は、先ほど説明申し上げました文部科学省に採択された文教施設における先導的開発事業に係る委託金となっております。

次に、歳出は、この委託金を充当して実施いたします文教施設維持管理検討事業の経費でございまして、10款、教育費、1項、教育総務費、2目、事務局費441万8,000円に全額充当いたします。

まず7節、報償費の29万5,000円は、検討組織として設置いたします協議会の学識経験者等の委員への謝礼となっております。8節、旅費の5万2,000円は、協議会の委員の交通費としての費用弁償となっております。

ます。10節、需用費は、事務用品や参考図書などの消耗品費として8万6,000円。協議会の会議時のお茶代として7,000円。報告書を作成するための印刷製本費として12万円をそれぞれ計上しております。

次に、11節、役務費の8,000円は、協議会開催通知等の郵送料です。最後の12節、委託料の385万円は文教施設の維持管理に関する検討等に当たり、調査や現状分析などの支援業務をコンサルティング会社に委託するための委託料です。

補正予算の内容は以上です。

なお、こちらの補正予算の内容、額などにつきましては、教育委員会から町長へ要求として申し出るものでありまして、今後、町議会へ上程されるまでの間には町長等の査定を経ることとなっております。その際に、内容や金額等が変わってくることを御承知おきくださいますようお願いいたします。

また、町議会の5月会議の開催日程が現時点では決まっておりません。場合によっては4月中に開催することもあり得るということですので、その場合には、こちらの補正予算を4月会議に上程していただくよう、申し添えさせていただきますことを御了承ください。併せてお願いいたします。

これで補正予算の説明を終わります。質疑につきましては、担当課も含めお答えさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。

(大澤教育長)

説明が終わりました。何か質問はございませんか。よろしいですか。

それでは、特に発言はないようですので、「議案第8号 令和2年度寒川町一般会計補正予算（5月）について」は、原案のとおりでよろしいでしょうか。

<異議なしの声>

(大澤教育長)

それでは、全員賛成ということで原案のとおり決めます。

以上で議事を終わります。

8. 協 議

(大澤教育長)

次に、協議に移ります。案件は1件です。

「令和2年度教育委員会委員の活動について」の協議をいたします。

事務局から説明をお願いします。

芹澤教育総務課長。

(教育総務課長)

それでは、令和2年度教育委員会委員の活動についてを御説明させていただきます。

資料3をご覧ください。本案は、3月定例会で協議案件となっております。それを踏まえまして、改めて活動案として、ここに提示させていただいております。

3月定例会でご提示いたしましたものからの変更点を申し上げます。

2の調査研究会(予定)の項目のところですが、3点目に「通学路の危険箇所調査」を加えました。夏季休業中に各校で危険箇所の調査が行われますので、それを踏まえまして、2学期中に実施できたらと考えております。これ以外に前回からの変更点はございません。このような内容でよろしいか、ご協議の上、決定していただければと思いますので、よろしくお願いいたします。

(大澤教育長)

説明が終わりました。

本件につきましては、先月の定例会で協議いたしました。改めて意見、発言がありましたらお願いします。

杉崎委員。

(杉崎委員)

前回の会議で、不登校をゼロにした学校について学ぶという案が出ておりましたけれども、大変良いことだと思いましたが。今回はこのような状況で、なかなかそうした活動もできないと思いますけれども、今後も教育の先進的な取り組みをしていた学校について、委員全員で学ぶことは大変良いと思いますので、資料を基に学ぶことや、近隣の学校訪問などができれば良いと思います。

昨年も何カ所か給食センターの視察に行き、よく理解できました。また、県市町村教育委員会の研修での講演で、学校図書館スーパーバイザーの方やスクールロイヤーの方の貴重なお話を伺いましたが、そのとき、実際に取り組んでいる学校を訪問し、もう少し詳しいことが知りたいと思いましたが。実際に現場を見ることは大変参考になり、必要なことだと思います。今年は無理でも、今後入れていただきたいと思いましたが。

(大澤教育長)

ただいまの意見に対して何かございますか。

芹澤教育総務課長。

(教育総務課長)

3月のときにも、そのようなご意見を出されていたということで引き継ぎを受けております。特に日程としましては、こちらには設けておりませんが、何かそういった事例、また、そういった内容の資料等があれば、随時皆様

にご提供させていただきたいと思います。もし、具体的な調査研究の日程をと
いうことであれば、その辺を年度の途中でもまた調整をさせていただきたいと
思います。

(大澤教育長)

よろしいでしょうか。

調査研究会は必要に応じて随時やることができます。

他にはいかがでしょうか。

小川委員。

(小川委員)

これから Society 5.0 になって、学校の授業の形が変わってくる
と思います。そのときに、変わるイメージを持っていないと、どうしても
昔からの昭和の世代の学校のイメージで語ってしまうと思います。最新の
タブレットを駆使した授業というのは、どういうスペースが必要で、どん
なふうに子どもたちが行き来して、どんなふうに学年交流をするのかとい
うことを私たちの今までの体験の中では全く持っていないものですので、
そういうところの勉強ができると良いと思います。学校施設というのは、
やはり学びに合わせていきたいと思いますので、これからの学びが変わる
のであれば、施設をどんなふうにしたらよいのかという部分、それから、
給食センターも最新の給食センターというのを見させていただいて、大変
勉強になりましたので、そういった意味で、少しずつ資料だけでも勉強で
きたらよいと考えております。

(大澤教育長)

学校現場は、基本的にはまだ当分の間は、黒板とチョークと先生方の説
明が中心。今後、タブレット端末を随所に活用した形での授業が取り入れ
られてくると思います。全てがタブレットの授業になるということではな
くて、やはりタブレットについては、あくまでも手段であり、目的ではな
いということです。狙いは何かというと、新学習指導要領に示されている
目標です。最終的には、主体的・対話的で深い学び、いわゆるアクティ
ブラーニングに近いような学びをしていくことです。

また、全員にタブレットが行き渡ると、教える側の研修もこれから取り
入れていかなければいけないことです。大事なことだと思っておりますの
で、ただいまの小川委員の発言については、教育委員会としても今後力
を入れて取り組んでいく必要があると思っております。

1月17日に文部科学省でICT活用フォーラムがあつて、先進地区の
取り組みの発表を聞きましたが、全ての先生方が使いこなして、授業に使
えるようになるには、3年ぐらいかかるのではないかと感じました。

寒川町の場合は、これからの取り組みということになりますので、その

辺は可能な限り早く全ての先生方にPC端末を授業で活用できるようになればよいと思っております。

よろしいでしょうか。

大川委員。

(大川委員)

今、自然災害の規模が大きくなったり、交通の面も非常に心配なところがあったりします。資料に記載されている「2. 調査研究会」や、「1. 視察」の「学校施設」の部分で、学校でも心配されているような課題、例えば老朽化のことについて、あるいは通学路の安全についてなど、そういうものを私たちも知っておく必要があると思いますので、計画に入れていただけたらよいと思います。

(大澤教育長)

ありがとうございます。

このコミュニティ・スクールは、現在、学校が休校中ということもあり、また、会議等もなかなか三密の関係で開催できないといったところがあります。また、予定していた小谷小学校や寒川東中学校についても、そういう会議等を開く予定もありませんが、学校が再開したら、少しずつこれも取り組んでいく必要があると考えております。

水越教育施設・給食課長、学校施設について、何か今の件でありますか。

(教育施設・給食課長)

中学校の特別教室のエアコン工事が最近行われています。あとは、どちらかというところを直す修繕工事がほとんどで、そういったところも見ていただくというのもひとつかなと思います。

(大澤教育長)

他にはいかがでしょうか。よろしいですね。

<はいの声>

(大澤教育長)

他に発言はないようですので、「令和2年度教育委員会委員の活動について」は、この予定で実施することといたします。

よろしいですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

それでは、以上で協議を終了します。

9. その他

(大澤教育長)

次に、その他です。

「学校給食センター整備検討の進捗状況について」事務局から報告をお願いします。

水越教育施設・給食課長。

(教育施設・給食課長)

資料4をご覧ください。例によって、前半は今までの説明がそのまま入っておりまして、3月のところから、文字が若干黒くなっておりますけれども、こちらをご覧ください。

まだ終わっておりませんが、3月21日から敷地の測量、それから、建築範囲調査の実施をしております。概ね予定どおりの面積が確保されます。

それから、3月23日から25日にかけては、試掘調査を実施し、予定地の周りに水道、直径1メートルから1.2メートルぐらいの神奈川県東部を潤している送水管、そこからきちんと離れていないと、その送水管に万が一のときの工事等に支障が出るということで、その位置を明らかにする試掘調査を行いました。

それから、3月24日については、「第4回給食センター整備運用検討部会」を開催し、設計に関する細かな点を補ってもらいました。学校関係者も含めて、課題を話し合いました。

続いては予定です。4月の下旬には「第5回給食センター整備運用検討部会」を予定していて、第4回のおきに出た課題等の整備を進めていきます。これは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の件もありますけれども、少人数でするので、実施する予定です。

(大澤教育長)

ただいまの説明で、何か質問ございませんか。よろしいですか。

<はいの声>

(大澤教育長)

それでは、特にないようですので、これで「学校給食センター整備検討の進捗状況について」の報告を終わります。

10. 閉 会

(大澤教育長)

以上で本日の案件は全て終了いたしました。

ここで、次回定例会の期日を決めたいと思います。次回は、5月20日水曜日、午後1時30分から、場所は役場東分庁舎第3会議室において開催ということではいかがでしょうか。

<はいの声>

(大澤教育長)

それでは、次回の定例会は5月20日水曜日、午後1時30分から、東分庁舎第3会議室において開催いたします。

これもちまして、寒川町教育委員会4月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。